女性相談支援従事者研修（心理職）

SBOs	科目及び講義課題	講師名	時間数		
			集合	オンライン	遠隔
1. 女性相談支援事業およびＤＶ対策の動向、実施機関（女性相談支援センター、女性自立支援施設、民間団体等）の役割を説明できる。	1. 女性相談支援事業・女性相談支援センター等の機能・役割 1）女性相談支援事業・女性相談支援センター等の今日的課題 2）困難な問題を抱える女性に対する支援の在り方 3）諸機関における心理職の役割（情報交換）	 外部講師（厚労省） 外部講師 院内講師		 A 1.0 A 1.0 B 2.0	
2. 困難な問題を抱える女性及びその同伴家族へのケアの基本的な視点と、それをふまえた心理職としての専門的な支援を実践できる。	2. 困難な問題を抱える女性とその同伴家族へのケアの基本的視点 1）同伴児童に対する支援の基本的な考え方と対応 2）心理的支援（トラウマケア）の基本的な考え方と対応 3）依存症等に対する基本的な考え方と対応 4）ケア・支援の視点と対応（事例検討） 5）心理職としての相談・支援の充実に向けた取り組み	 外部講師 外部講師 外部講師 外部講師・院内講師 外部講師・院内講師	 A 1.0 B 2.0 B 2.0	 A 1.0 A 1.0 	
3. その他	3. その他 1）修了時評価	 院内講師	 E 0.5		
		小計	5.5	6.0	
時間数 集合	A 1.0 B 4.0 C 0.0 D 0.0 E 0.5			合計	11.5
時間数 オンライン	A 4.0 B 2.0 C 0.0 D 0.0 E 0.0				
時間数 遠隔	A B C D E				

Aは講義、Bは演習、Cは実験、Dは見学、Eはその他、修了時評価等（オリエンテーション、開講式・閉講式は除く。）

遠隔は、遠隔システムを利用し、予習・復習を行うもの（事前課題は除く。）